

2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月15日

上場会社名 株式会社フロンティア 上場取引所 福  
 コード番号 4250 URL <https://all-frontier.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田紀之  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松前亮 (TEL) 092(791)8688  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第1四半期の連結業績(2025年12月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	392	5.5	15	△24.5	14	△25.5	8	△32.5
2025年11月期第1四半期	371	△10.9	20	130.9	19	59.3	13	25.9

(注) 包括利益 2026年11月期第1四半期 8百万円(△49.2%) 2025年11月期第1四半期 15百万円(△21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	6.50	—
2025年11月期第1四半期	9.46	—

(注) 潜在株式調整後の1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第1四半期	937	475	50.8
2025年11月期	954	538	56.4

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 475百万円 2025年11月期 538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2026年11月期	—	—	—	—	—
2026年11月期(予想)	—	5.00	—	13.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年11月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年11月期(予想)については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2026年11月期の連結業績予想(2025年12月1日~2026年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	811	△5.2	38	△35.2	39	△34.4	23	△46.0
通期	1,781	5.6	117	△4.9	118	0.1	78	△4.2
								59.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年11月期1Q	1,389,200株	2025年11月期	1,389,200株
② 期末自己株式数	2026年11月期1Q	95,400株	2025年11月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年11月期1Q	1,363,760株	2025年11月期1Q	1,389,200株

(注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかに回復しています。一方で、中東情勢や金融資本市場の変動による影響や、米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要があり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループ(当社、連結子会社)は、PB販売事業においては、引き続き円安の影響を受けながらも、売上増加及び原価率圧縮のために昨年実施した販売価格及び輸入コストの見直しの効果で業績を堅持しております。

OEM/ODM事業においては、当年度新商品出荷に向けて受注獲得を開始し、量産準備を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高392,418千円(前年同期比5.5%増)、営業利益15,418千円(前年同期比24.5%減)、経常利益14,846千円(前年同期比25.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益8,863千円(前年同期比32.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① PB販売事業(Private Brand 販売事業)

自動車用品販売を主とするPB販売事業は、従来の自動車販売店向け営業に加え、前年に引き続き、インバウンド需要および国内旅行需要の回復を背景としたリース・レンタカー需要の拡大を見込み、取扱企業に対する営業活動を強化いたしました。また、新規に譲り受けた事業の運営を開始したことも寄与し、売上高は増収となりました。一方で、これらの取り組みに伴う関連費用の増加等により、利益面では減益となりました。

この結果、PB販売事業の業績は、売上高366,509千円(前年同期比6.7%増)、セグメント利益48,200千円(前年同期比16.9%減)となりました。

#### ② OEM/ODM事業(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)

電子玩具販売を主とするOEM/ODM事業では、当第1四半期連結会計期間は下期に向けた生産準備が主となったため減収増益となりました。

この結果、OEM/ODM事業の業績は、売上高25,908千円(前年同期比8.4%減)、セグメント利益3,442千円(前年同期はセグメント損失3,738千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ34,315千円減少し、831,732千円となりました。現金及び預金の減少105,046千円、売掛金の増加7,102千円及び前渡金の減少452千円、商品及び製品の増加58,582千円等が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ17,322千円増加し、105,357千円となりました。有形固定資産の増加2,416千円、無形固定資産の増加21,203千円、投資その他資産の減少6,297千円等が主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ52,155千円増加し、332,369千円となりました。買掛金の減少2,692千円、短期借入金の増加100,000千円、未払法人税等の減少42,094千円等が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ6,594千円減少し、128,943千円となりました。長期借入金の減少6,616千円等が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ62,553千円減少し475,777千円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益8,863千円、配当金の支払い13,892千円、自己株式の取得56,763千円等が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月15日に発表いたしました通期連結業績予想についての変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	394,565	289,518
売掛金	160,172	167,274
商品及び製品	295,123	353,706
前渡金	687	234
その他	15,501	21,000
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	866,048	831,732
固定資産		
有形固定資産	74,757	77,174
無形固定資産	656	21,860
投資その他の資産	12,620	6,323
固定資産合計	88,035	105,357
資産合計	954,083	937,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,467	12,774
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	43,004	39,696
未払法人税等	42,192	97
その他	79,550	79,801
流動負債合計	280,213	332,369
固定負債		
長期借入金	128,335	121,719
資産除去債務	6,792	6,818
その他	410	405
固定負債合計	135,537	128,943
負債合計	415,751	461,312
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	57,635	57,635
資本剰余金	37,276	37,276
利益剰余金	380,591	375,563
自己株式	-	△56,763
株主資本合計	475,504	413,712
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	-	824
為替換算調整勘定	62,827	61,240
その他の包括利益累計額合計	62,827	62,065
純資産合計	538,331	475,777
負債純資産合計	954,083	937,090

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
売上高	371,795	392,418
売上原価	205,112	220,038
売上総利益	166,683	172,379
販売費及び一般管理費	146,260	156,961
営業利益	20,422	15,418
営業外収益		
受取利息	511	275
為替差益	264	334
利子補給金	1,300	-
その他	177	222
営業外収益合計	2,252	832
営業外費用		
支払利息	2,723	831
支払手数料	-	567
その他	35	5
営業外費用合計	2,758	1,404
経常利益	19,917	14,846
特別利益		
固定資産売却益	2,620	-
特別利益合計	2,620	-
税金等調整前四半期純利益	22,537	14,846
法人税、住民税及び事業税	4,202	121
法人税等調整額	5,197	5,861
法人税等合計	9,400	5,982
四半期純利益	13,137	8,863
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,137	8,863

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	13,137	8,863
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	3,508	824
為替換算調整勘定	△683	△1,586
その他の包括利益合計	2,825	△762
四半期包括利益	15,962	8,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,962	8,101
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年2月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得に係る事項を、下記のとおり決議し、自己株式を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が56,763千円(95,400株)増加しております。

取得に係る事項の内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式  |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 100,000株(上限とする)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合7.2%) |
| (3) 株式取得価額の総額  | 59,500千円(上限)                                    |
| (4) 取得期間       | 2026年2月5日                                       |
| (5) 取得の方法      | 福岡証券取引所における自己株式立会外買付取引                          |

これらの結果により、当第1四半期連結会計期間の自己株式の残高は56,763千円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	343,513	28,281	371,795	—	371,795
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	343,513	28,281	371,795	—	371,795
セグメント利益又は損失(△)	58,018	△3,738	54,280	△33,857	20,422

- (注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	366,509	25,908	392,418	—	392,418
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	366,509	25,908	392,418	—	392,418
セグメント利益	48,200	3,442	51,643	△36,224	15,418

- (注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	4,118千円	3,658千円